

平成 24 年度第 2 回みんなで支える森林づくり上小地域会議議事録

平成 25 年 3 月 8 日 13 時 30 分～
上小森林センター会議室

- 出席委員(敬称略) 上原栄子、小岩井彰、矢ヶ崎雅哉、丸山輝人、別府恒、
松沢康博
- 欠席委員(敬称略) 加々美貴代、斉藤昌一

開会宣言

司 会

- ・ 田畑委員の後任となられた別府委員の紹介をする。

上小地方事務所林務課長あいさつ

司 会

- ・ 配布資料の確認をする。
- ・ 当会議は公開である旨を伝える。

会議事項

座長(丸山委員)

まず、会議事項(1)、平成 20～24 年度森林税活用事業の実績について事務局から説明をいただき、その後にご意見等をお願いしたい。

事務局

資料 1 (1-1 から 1-3) により「平成 20～24 年度の森林税活用事業実績」を説明

座 長

以上の報告説明に対してご意見をお願いしたい。現行の税事業については今年度で終了。5 年の成果を総括する場でもある。前回の会議でもお聞きしたが、改めて感想やご意見を伺いたい。

松沢委員

今の税事業は里山を整備することで始まった。地元の方から「シカ・イノシシの被害がなくなってよかった」という声を聞いたし、また、防護柵を作るにも仕事がやり易くなったとも感じる。山を守る立場からすると意義のある良い事業であった。

座 長

他に無いようなので、次に会議事項（２）、「次期森林税活用事業の内容」について説明をお願いしたい。

事務局

資料２（２－１から２－９）により説明

座 長

ただ今説明していただいたのは、県全体での事業内容であり、これについては、現在２月県議会で審議中とのことである。決定ではないが、ほぼこのとおりに進むだろうと思われる。ご質問やご意見などいただきたい。

矢ヶ崎委員

森林・林業を理解するには現場(山)へ行って見るのが大切。実際前回の会議で現場へ行って見て、紙に書いてある内容と現場とでは印象も違ったり、整備の必要性も感じた。

木育についても、部屋の中で木工品などを作るだけでなく、なるべく山へ行くような事業が入ってくるとよいと考える。森林税の使い道などよく解かると思う。

座長(丸山委員)

山には魅力がある。子供の頃、山へ行ってすごく楽しかった。山へ行って遊ぶことも木育としては大切である。

小岩井委員

説明のあった事業、使わせていただきたい。学校現場も遠足などで山へ行っているが、山を見る視点が違う。専門的な人に付いて行ってもらうとか、木を切る体験をさせてもらうとかできればよい。みどりの少年団活動の中のみでなく、遠足のような行事の中で使えるお金を出していただき、専門家の派遣を周知していただければ、生涯学習的にも効果が上がっていくと思う。

座 長

他に無いようなので、次に会議事項（３）、「平成２５年度森林税活用事業の計画」について説明をお願いしたい。

事務局

資料３（３－１から３－３）により説明

座 長

ただいまの説明に対してご意見をお聞きしたい。特に森林づくり推進支援金事業、木育事業の実施については、委員各位のご意見を伺うことになっているので発言をお願いしたい。

矢ヶ崎委員

松くい虫被害木処理について、上田市と東御市とで事業費にかなり差があるがどうしてか。

事務局

国庫補助事業の対象とならない地域の被害対策であり、必要量を積み上げて、H25年度分として両市で予算計上されたものが当金額である。

小岩井委員

木育事業の周知はどうやっているのか。

事務局

市町村から教育委員会を通して学校へ照会している。推進員事業は直接学校へ照会している。

小岩井委員

木育活動支援と木育推進員派遣との抱き合わせはできるか。

事務局

できない。

小岩井委員

事業をやりたい NPO へは周知が届きづらいのではないか。

事務局

普段からお付き合いのある団体には、直接声掛けをしている。

松沢委員

教育事務所から各学校へ周知できないか。

小岩井委員

小中学校の管理は市町村であるので、市町村からが良い。

松沢委員

資料が専門的すぎて一般の方には難しい。もっと解かり易い言葉を使い、森林税でこんなことができたということをもっと PR したほうがよい。

小岩井委員

「森林税のおかげでこんな遊びができた」という取り扱いは学校側は得意である。PTA 活動などで行っている学校も多い。ただ、学校はペーパーが届いても事業をイメージしづらい。市町村の林務担当者が学校へ来てほしい。

座 長

市町村林務担当者ももっと木育に意識を持っていかなければならないと思う。

座 長

他にないようなので、森林づくり支援金、木育事業について、ただ今いただいた意見をもとに今年度進めていただきたい。(計画案は了承される。)

座 長

次に、(4)のその他の事項については何かあるか。

事務局

まず、来年度の地域会議は、年2回を目途に開催したい。1回は新たな税事業の執行状況などについて、情勢を注視しつつ開催時期を決めたい。2回目は3月上旬に開催したい。

次に、委員の委嘱についてであるが、委員各位におかれては今月末までが任期であるが、事務局では、来年度以降も引き続き委員をお願いしたく考えている。再度個別に相談させていただくので宜しくお願いしたい。

座 長

他に無いようなので、以上で議事を終了する。

解散(会議終了宣言) 14:59